

おーい どんげだね!!

おめでとう お隣さんへ お声掛け (*^*)

躍動・変化する万代地区

東新潟中央自治連合会

会長 丸田 喜也

あけまして

おめでとうございます。



新潟の玄関に位置する万代・流作場地区。躍動、変化する2011年を紹介します。

情報発信基地がやってくる

万代橋東詰、旧新潟ミナミプラザ跡地に新潟日報新社屋が建設される。北前船の帆をモチーフにした地上20階建、高さは104mの超高層ビルでNE XT21、ときメッセに次ぐ高さ。万代地区の中心部という拠点性を生かし、多メディア情報拠点のほかサテライトスタジオ・情報



万代3丁目東港線交差点に計画されている新潟日報新社屋

館・多機能型ホール、カルチャースクール等が入る複合施設である。身近に情報の拠

点が建設されることより、地域の発展ににぎわいで活性化が期待されることです。

や 万代橋の上手で止まっている

た河岸整備のやすらぎ堤(右岸)今年になって更に下流側に向けて延長工事が進められている。矢板工事、しゅんせつ船の姿も徐々に様相を変えている。完成すれば万代橋を挟み上流側のやすらぎ堤と一体化され水辺を生かした緑地帯が市民の憩いの場として、完成が待ちどごしいところです。

鉄 道在来線の高架化や駅周辺

道路の整備 鉄道により分断されている南北の市街地の一体化を目指し、高架駅下を南北に貫く幹線道路の整備が進められている。

現在、在来線の高架化のため、栗の木バイパスと東跨線橋付近まで工事が進行中であり、今後、盛り土工事、東跨線橋付近の桁工事、栗の木バイパス上の仮線橋梁新設工事が予定されている



工事の進行により万代地区にも範囲がおよびため、関係する地元自治会への説明会が行われています。

拠点と賑わいのまち 万代

みやのびろびろ!!

自治協議会委員 宮川善徳

中 中央区自治協議会では三つの

部会をもち、私は「拠点と賑わいのまち部会」に所属している。各地域のコミ協の代表として参加、12名で構成されている。区内の行政上の諸問題を出しながら協議している。本年度は大和撤退と古町商店街、中心市街地の活性化、新潟駅周辺整備事業、信濃川とやすらぎ堤の活用、公共交通体系など多様です。

さて、11月の部会は今まで学習してきたテーマを実際に自分の目で見てみようということ。「都心軸」の視察会となりました。まちなか再生会議で新潟市長より「新潟の都心軸」は人間の体に例えると新潟駅から榎谷小路が「背骨」で、そこから左右に伸びる通りは「肋骨」との認識をされました。11月2日(火曜)天候は小雨、11時に新潟駅から古町をめざして12名が出発した。

新潟都心軸(新潟駅界隈から古町界隈)都市としての機能と魅力、そして現実というところでしょうか。多くの意見や指摘が出ましたが、①新潟駅界隈から万代シティー迄、②万代シティー ③萬代橋とやすらぎ堤 ④本町・古町界隈の4地区に整理してまとめました。個々に様々な指摘がありましたが、総合的な感想や意見にとどめます。(1)新潟駅から東大通・榎谷小路のいわゆる市の背骨たる街中は、萬代橋を除き、無秩序な高層建築と車の騒音で観光面としての拠点や「やすらぎ」が感じられず特徴もない。(2)古町中心市街は一進一退で所見なし。(3)市外県外等から観光に訪れる魅力が広く発信されているのか。大和撤退後の商店街の取り組みが見えてこない。

街 中の衰退が更に進んでいる印象。今唯一賑わっていると感じられるのは本町6商店街か、イトーヨーカドーは常に常にお客様が訪れている。終わりに10年後の新潟駅周辺が整備された姿を思い浮かべ、万代コミ協エリアの発展を確信しました。



民生委員について

民生委員児童委員協議会

万代長嶺地区会長 本多 功

一、民生委員とは民生委員法に基づき、社会奉仕の精神で、住民の相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることを任務として、市町村に配置されている民間の奉仕者です。また、民生委員は児童委員を兼ねており、福祉サービス機関との連絡調整をしています。

二、民生委員の委嘱

県知事又は市長の推薦により、厚生労働大臣が委嘱します。

任期は3年（因みに昨年12月に一斉改選がありました）。万代長嶺地区は22名です。

三、主な活動内容



友愛訪問事業で年末おせち料理をお届けしながら、ひとりひとりに声をかけ定期的に訪問

*友愛訪問事業 見守りが必要なひとり暮らしの高齢者（原則満70歳以上）などを、定期的に訪問し、乳酸菌飲料持参して声かけを行い、年末

わが町内 シリーズ N01

花園1丁目町内会長 敦田眞三

わが町花園は新潟の表玄関でアクセスの拠点である新潟駅が存する町であります。町の様相も社会情勢の変化に伴い、変遷を経てまいりました。四十数年前は、まちの街区内は空



人格のぎずな深まる町内みこし

地が散見されましたが、今は大規模複合ビル、マンション、事業所、飲食店、ホテル、専門学校、商店、一般住宅等が共存しております。大きく様変わりしたのは「人」の部分であります。高齢化社会の到来で、わがまちも高齢化、少子化が進んでおります。にはおせち料理を届けます。*さまざまなボランティア活動に参加、地域の方々と一緒に、地域を見守っています。コミュニティの皆様のご協力をおねがいします。

編集後記

万代フログ村へ集合!!

「msg通信員」募集

ホームページを開設準備中です。「コミ協web」に参加して地域の様々な情報を伝えたい、意欲ある方お待ちしています。広報部会通信員の募集です。メールはここです。

bankomi@gmail.com

万代が新潟の最初の玄関口。「信濃川と日本海の心地よい風と空気を肌で感ずる

住みよいまちー万代」

みんなでつくる(三)

広報部会：田所暁雄

中国領事館の経過について

9月10日

万代地域の自治・町内会長へ概略を緊急説明（万代小学校跡地を第1希望として中国領事館建設したい）

9月21日

市によるコミュニティ協議会関係者への説明会

9月21日、24日

自治・町内会長会議

「全自治会・町内会への説明会開催を求める」ことを決定し新潟市へ申し入れる。

（領事館が、ときメッセから西大畑へ移転）

11月18日

説明会が開催されないうまま、市は「市民の理解なしには売却できない。しばらく状況を見守る」と表明。

12月3日まで

新潟市は 同右 内容を自治・町内会長へ説明

（12月15日

反対請願が議会文教経済常任委員会で継続審査となる）

万代地域コミュニティ協議会ではこの経過を踏まえ、原点に戻り、跡地利用について考える「万代小学校跡地利用検討委員会」を再開します。